

はやぶさ2アウトリーチパイロード製作

秋田大学 2年 横田沙会子

目的と内容

- はやぶさ2アウトリーチペイロード議論プロジェクトで議論された4つのペイロードに関する実験、製作を行う。
-

期待される成果

- はやぶさ2へのペイロード搭載の実現が学生のプロジェクト参加により更に可能性が高いものになる。
 - プロジェクト参加者の電子工作、探査機製作の知識が更に深いものになる。
 - UNISECの学生とJAXAとの繋がりが深くなる。
 - ペイロード製作技術は衛星製作に携わる学生にもロケット製作に携わる学生にも役に立つ技術であるため、沢山の学生の参加により、両者の交流をより活発化することが出来る。
-

スケジュール

- 8、9月→JAXAへ活動報告書の提出、今後の進め方について助言を貰う。
 - 10～12月→ペイロードのデータ収集のための実験
 - 1、2月→JAXAとはやぶさ2の電源系の利用方法の検討
 - その後も基本的にはJAXAとの話し合いを重ね、その後にペイロード作製を開始したいと考えている。時期はまだ未定である。
-